

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 東濃実業高等学校 学校運営協議会（第2回）
- 2 開催日時 令和7年11月13日（木） 10:00～12:05
- 3 開催場所 東濃実業高等学校
- 4 委員
岡田 泰子 委員長 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
村田 直城 副委員長 パティスリーランド代表
細野 裕子 御嵩町薬師祭礼協力会
木下 健太郎 J Aめぐみの伏見支店長
浅野 美保 本校PTA役員
堀部 佳彦 本校同窓会長
伊左治有希 伏見保育園園長 （欠席）
平井 高子 ふしみこども食堂代表 （欠席）
山本 正憲 洞興寺住職 （欠席）

(学 校 側)
中澤 正仁 校長
馬場 聖臣 教頭
山下由香理 教頭
飯田 裕仁 教務主任
森 俊樹 生徒指導主事
鍵谷ひとみ 進路指導主事
高田 昌史 商業科主任
金井 辰彦 特別活動部長
澤田 徹 事務長 （欠席）
山田 陽子 生活産業科主任 （欠席）

5 会議の概要（協議事項）

（1）今年度の取り組みと今後の事業計画

①学校生活（教務部・生徒指導部）

意見1：ヘルメット着用について県の取り組みがあるとよい。

意見2：ヘルメットの購入補助はないのか。

⇒運営協議会からの意見として県教育委員会に伝える。

意見3：校内の「ヘルメット着用推進キャンペーン」は継続することが大切である。

②専門教育活動（商業科・生活産業科）

意見：地域の行事やイベントの運営を生徒が手伝ってくれた。若い力で大いに盛り上げてくれ、活気が出てとてもよかった。

③特別活動（部活動・行事）

④進路状況

意見1：就職状況は中学校に伝えているか。⇒中学校訪問の際に前年度の分は伝えている。

意見2：就職状況だけでなく学校への求人状況を外部に公表することで、中学生が進学先を検討する際の情報提供となる。

意見3：大学卒でも就職活動に苦労している。高卒の就職は学校のサポートが手厚くありがたい。本校卒業ということで、入社後の信頼も厚い。

意見4：子供が3年生の夏は部活動が忙しく、行きたい大学のオープンキャンパスに参加できなかった。低学年のうちから行くべき重要性を伝えてほしい。

⑤学校評価アンケートの結果

（2）意見・感想等

意見1：前回の運営協議会での意見が反映され、ヘルメット着用キャンペーンや校則改定に繋がるなど前進している様子が伺えた。学校としての課題はないか。
⇒生徒のSNSの使い方に苦慮している。

意見2：学校から保護者へSNSの使い方などの注意喚起メールが届くが、他の家庭の様子が分からない。保護者に具体的な支援の方法を伝えてもよいのではないか。

意見3：学校評価アンケートで「課題研究の内容は自分にとって有意義だ」と回答した生徒が増加している。自分で問いを立てることが必要とされるなかで、高校時代から専門的な学びができることは大切である。

意見4：生徒が叱られる経験が少なくなっている。道徳的な内容を外部講師が授業するなど、いろいろな方面からアプローチする機会があるとよい。

意見5：校則改定などの際も自由に責任は伴う。「〇〇できる生徒なので□□を許可する」というアプローチで、生徒の自主性とともに関心をもたせるとよい。

6 会議のまとめ

- ・令和7年度前期の活動を中心に、分掌や学科の担当者より報告があった。
- ・委員からは学校が運営協議会の意見を受けて実施した取り組みや、専門科の学びなどについて評価する意見を得た。また、学校からは運営協議会として学校運営に関わる行事の企画や提案がないかを問うた。
- ・地域や保護者の立場から、様々な視点での意見や提案を得た。今後の学校運営に生かせるよう具体的に検討していきたい。